

図書・雑誌の所蔵検索と雑誌記事索引検索

柴尾 美紀子 (地震研究所図書室)

はじめに

昨年度、地震研図書室では所蔵和図書の全冊を学術情報センターの総合目録データベースに登録した。洋図書とロシア語図書は今年と来年度で全冊に登録する計画である。これによって研究室からでも、観測所からでも地震研所蔵の図書の検索が可能になる。

今年度はまた、初めての試みとして雑誌記事索引データベースの契約を行った。総合図書館が全学に提供している洋雑誌の記事索引のデータベース Current Contents と共に、和洋の図書・雑誌の所蔵、和洋雑誌の記事索引の検索が可能になった。ここでは、和雑誌の記事索引データベースと図書・雑誌の所蔵データベースについて紹介する。

雑誌記事索引

雑誌記事索引は国立国会図書館が作成した、我が国の学術雑誌に掲載された論文の標題、著者名、掲載雑誌名、巻号、ページ等を収録した索引データベースで、1984 年受入以降の和文誌 8,031 誌 (内、現在採録中 6,953 誌)、国内刊行欧文誌 108 誌 (内、現在採録中 91 誌) を 6 月現在で収録している。

雑誌記事索引データベースへのアクセスには幾通りかある。

(1) その一つは経済学部ホームページからで、

<http://libusers.e.u-tokyo.ac.jp/cdrom/applist.exe?file=main.html>

- ・ Windows 95, 98 のみ
- ・ 東大構内からの同時アクセスが 5 人まで
- ・ クライアント設定が必要
- ・ 収録誌が 1990 年以降

等の制約がある。

(2) 観測所の方は、学術情報センターの NACSIS-IR を利用することになるが、ここは有料なので事前に図書室に連絡し、利用 ID 等を聞くことになる。

<http://www.nacsis.ac.jp/ir/dbmember/ndljp-i-j.html>

(3) 本稿では、地震研図書室からアクセスできる“NICHIGAI WEB サービス雑誌記事索引ファイル”の紹介をする。

検索画面には、最近 2 週間分の目次情報が提供される項

目がある。検索に関しては、

- ・ 分野別
- ・ 雑誌の発行年
- ・ 記事名・論題名
- ・ キーワード
- ・ 著者・編者
- ・ 雑誌名、出版社名

等の項目が並ぶ (図 1)。

1) 著者名検索

まず、笠原教授の論文を検索する。分野を全分野とし、雑誌発行年を収録年の 1984 年より現在までを選び、著者名に笠原順三と入れる。姓と名は別々にインデックスされているので、姓と名の間はスペースがある方がいい (図 2) ここで下段の検索実行をクリックすると結果は 12 件 (図

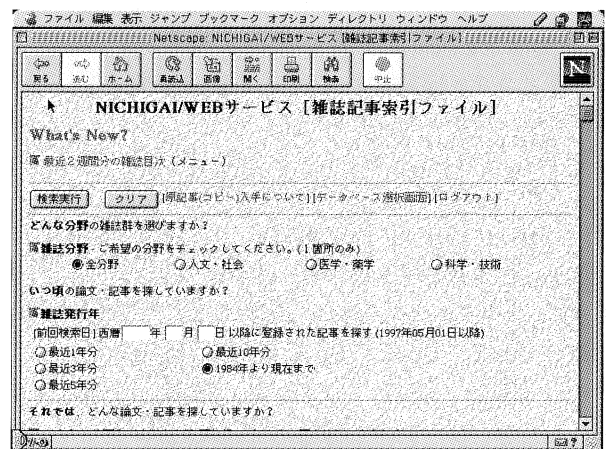


図 1. 検索画面

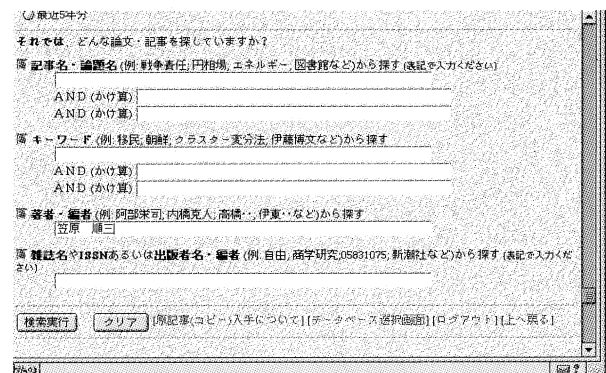


図 2. 著者名検索

3) で、これの詳細を表示すると論文のタイトル、著者名、論文が載っている雑誌名の巻号、頁等が判明する (図 4)。

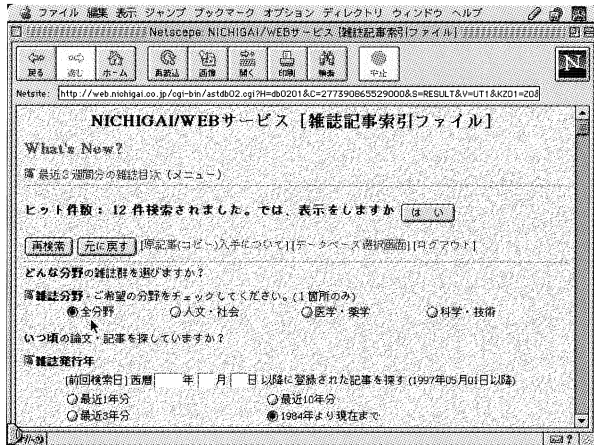


図 3. 検索結果

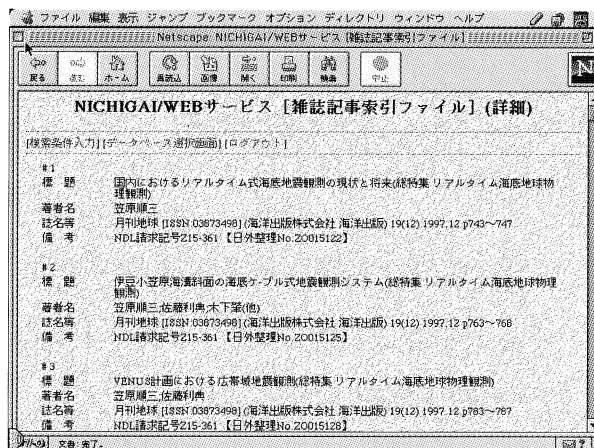


図 4. 検索結果の詳細表示

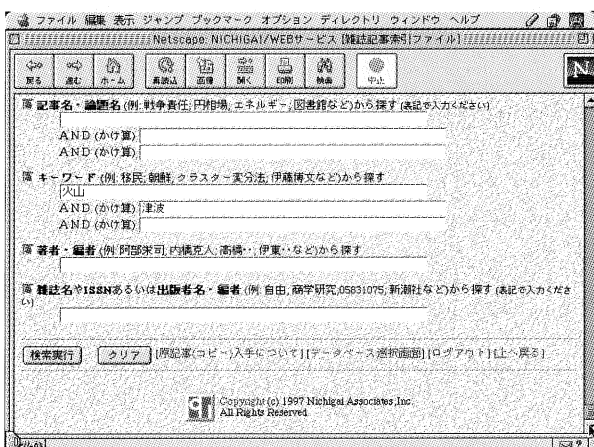


図 5. キーワード検索

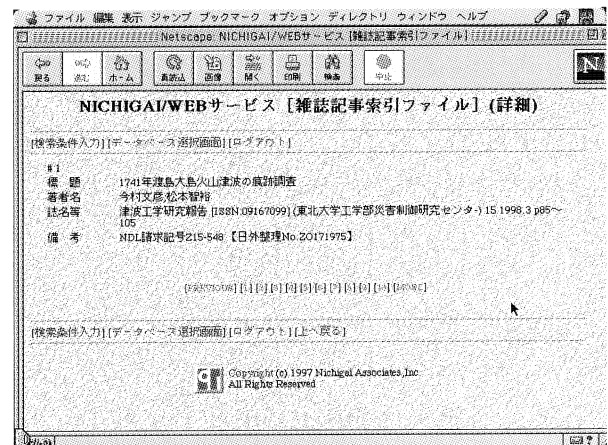


図 6. 検索結果

2) キーワード検索

つぎに、最近 1 年以内に書かれた、火山と津波を扱った論文を検索する。まず、キーワードに火山と津波を入れ AND 検索をすると (図 5)、検索結果は 1 件で、「津波工学研究報告」が詳細画面で表示される (図 6)。この雑誌の所蔵を調べるために次の NACSIS Webcat による図書・雑誌の目録・所蔵検索へ移る。

NACSIS Webcat

NACSIS Webcat は、学術情報センターがサービスするもので、全国で 685 の大学図書館等が所蔵する図書・雑誌の総合目録データベースを WWW 上で検索するシステムである。6 月現在 NACSIS の図書の所蔵件数は 40,102 千件、雑誌の所蔵は 3,306 千件で、この検索システムを利用して地震研所蔵の図書・雑誌を確かめ、地震研になれば他の所蔵館を探し、借用可能などであれば ILL (Inter Library Loan) システムで借り出す。因みに地震研図書室では図書を他館にも貸している。

検索画面では、webcat の休止日時等のお知らせのあとに、Webcat とは、利用の手引き、English version here の項目があり、クリックするとそれぞれへジャンプして説明が読める。

1) 書名検索

検索項目にはまず資料の図書・雑誌の区別があるが、上記で検索した「津波工学研究報告」のような報告書の類は図書扱いか雑誌扱いか判然としないことが多いので、このような場合は全資料を選択する。検索項目はタイトル・著者名・出版社・出版年・標準番号・フリーワードがあり、さきほどの「津波工学研究報告」はタイトルに記入し (図 7)、下段の検索開始をクリックすると、結果の簡略表示画面がでる (図 8)。さらに、これをクリックすると詳細表示画面となり所蔵館が表示され、地震研図書室もみえる (図 9)。

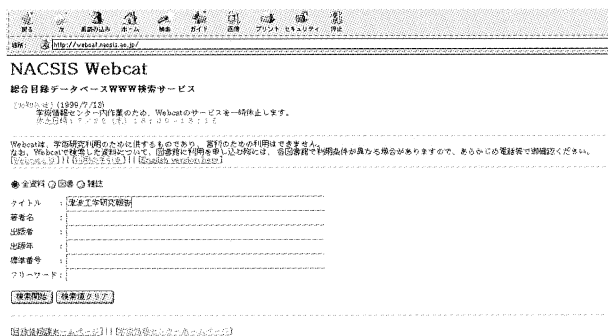


圖 7. 書名檢索

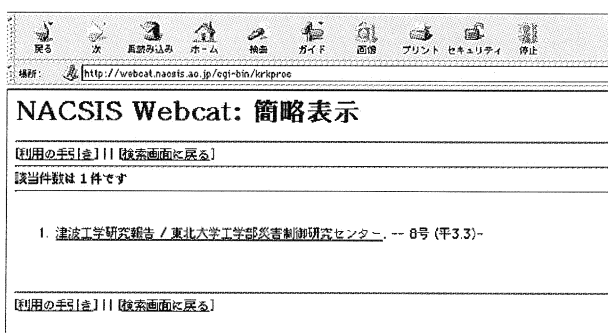


図 8. 検索結果の簡略表示

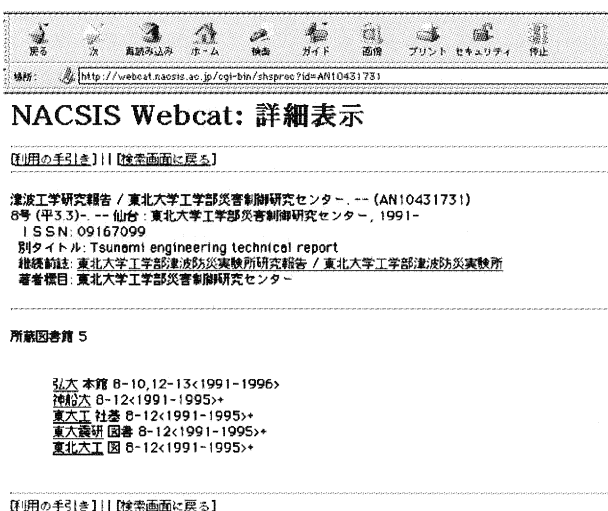


図 9. 検索結果の詳細表示

2) フリーワード検索

フリーワード検索は、タイトル名の一部か、団体名の一部かが不明な報告書、会議録、研究書等を調べるのに便利だが、ノイズも多く検出されるのでなるべく固有名詞とか、特殊用語で検索する事が望ましい。

ここでは、桜島火山*で報告書を探してみる(図10)。*は前方一致検索のための記号。その結果が簡略表示で7件示され(図11)、#4の所蔵をみると、地震研究所には所蔵

がない(図 12), この場合, 図書室で所蔵館から借用してもらう手続きをとる. 急ぐ場合, もしくは所蔵館が近ければ, 出かけて行って閲覧することも可能である. 例えば, 極地研へ出かけてみたいとする, 所蔵館の極地研をクリックすると正確な名称と住所・電話・FAX 等がわかり(図 13), 事前に閲覧方法等を訊ねることができる.

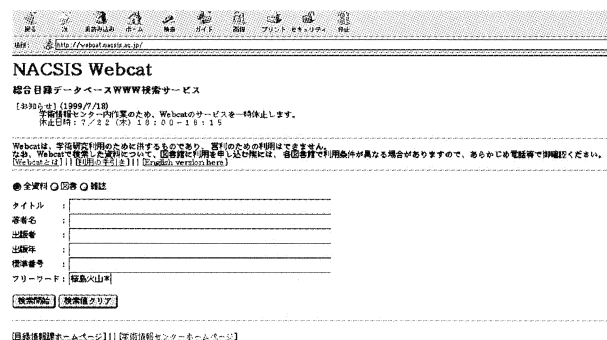


図 10. フリーワード検索

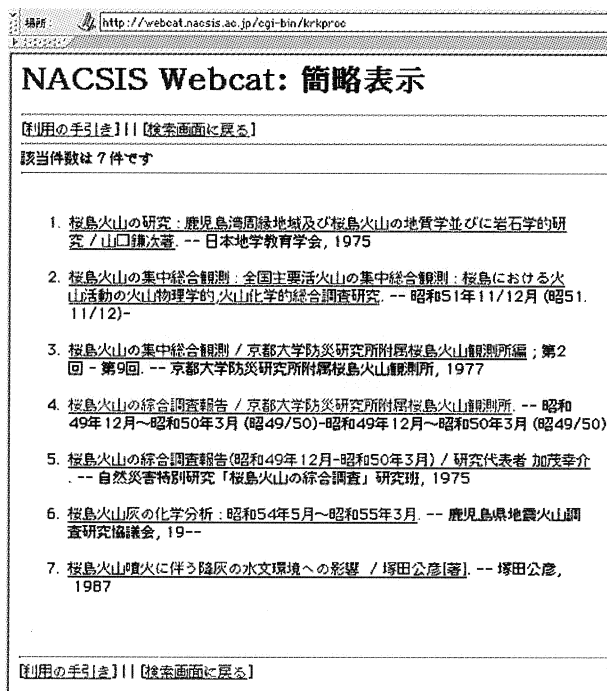


図 11. 検索結果の簡略表示

場所: <http://webcat.nacsis.ac.jp/cgi-bin/shsproc?id=AN1035101X>

NACSIS Webcat: 詳細表示

[利用の手引き](#) | [検索画面に戻る](#)

桜島火山の綜合調査報告 / 京都大学防災研究所附属桜島火山観測所. -- (AN1035101X)
 昭和49年12月～昭和50年3月 (昭49/50)-昭和49年12月～昭和50年3月 (昭49/50)
). -- 桜島町 (鹿児島県): 京都大学防災研究所附属桜島火山観測所, 1975
 能役後註: 桜島火山の集中総合観測: 全国主要活火山の集中総合観測: 桜島における火山活動の火山物理学的・火山化学的総合調査研究
 著者標目: 京都大学防災研究所附属桜島火山観測所

所蔵図書館 3

極地研 1<1975-1975>
 弘大 本館 1<1974-1975>
 極管 資料 1<1974-1975>

[利用の手引き](#) | [検索画面に戻る](#)

図 12. 検索結果の詳細表示

場所: <http://webcat.nacsis.ac.jp/cgi-bin/snkproc?id=FA009199>

NACSIS Webcat: 参加組織表示

[利用の手引き](#) | [検索画面に戻る](#)

国立極地研究所 図書室
 〒173-8515 東京都板橋区加賀1-9-10
 TEL: 03-3962-2192 FAX: 03-3962-2225

図 13. 参加組織表示

これからのデータベース検索

図書室では、昨年に引き続き所内を対象にデータベースの講習会を予定している。内容は、

SCI/ISI (1983～)

< telnet : //130/69/96/32 >

Compendex Plus/Silver Platter (1987～)

< http : //cllib2.t.u-tokyo.ac.jp/cgi-bin/webspirs.cgi >

Current Contents/Silver Platter (1986～)

< http : //cdux2.lib.u-tokyo.ac.jp/cgi-bin/webspirs.cgi >

雑誌記事索引/国立国会図書館 (1985～)

< http : //web.nichigai.co.jp/cgi-bin/astloginip.cgi?W=UT1 >

Uncover/Carl

< http : //uncweb.carl.orgl >

NACSIS Webcat/ 学術情報センター

< http : //webcat.nacsis.ac.jp/ >

Opac 97/British Library

< http : //opac97.bl.uk/ >

MELVYL Catalog/UC Berkeley

< http : //www.melvyl.ucop.edu/ >

等で皆様の研究活動のお役にたてればと思っている。